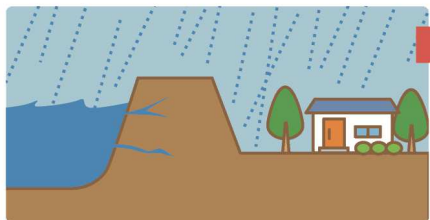




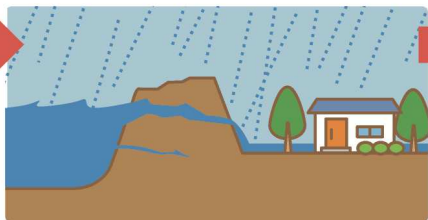
洪水について

洪水のメカニズム

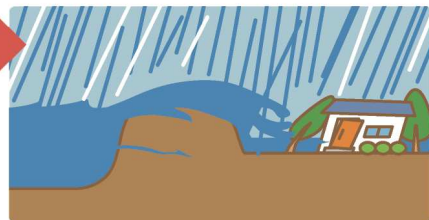
洪水は、大雨による河川の増水により、堤防が決壊するか、川の水が堤防を超えるなどして起こります。



大雨などにより川の水が堤防いっぱいまで増えると、土でできた堤防に水の圧力がかかります。



水が増え、水の力に堤防が耐えられなくなると、堤防の一部が崩れ始めます。



堤防の崩れた場所を通して勢いよく水が流れ出し、家におそいかかります。

洪水浸水想定区域の考え方

全ての破堤点(堤防が決壊すると想定した箇所)について、どうはん濫し、浸水するか、それぞれの箇所ではん濫解析シミュレーションを行い予想しています。



破堤点A



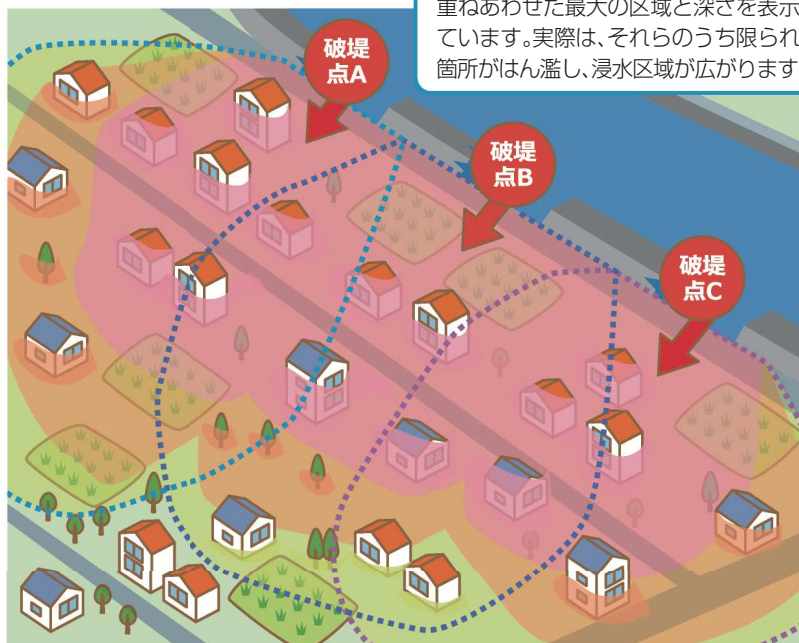
破堤点B



破堤点C

重ね合わせ

深
中
浅



マップに示した想定は、全ての予想結果を重ねあわせた最大の区域と深さを表示しています。実際は、それらのうち限られた箇所がはん濫し、浸水区域が広がります。

家屋倒壊等はん濫想定区域とは

家屋の倒壊・流失をもたらすような激しい流れが発生するおそれがある堤防沿いの地域を「家屋倒壊等はん濫想定区域」として設定してあります。この区域は、**早期の立退き避難が必要です!**

★諏訪湖流域における上記の想定最大規模の浸水想定区域図は、P59～66で確認することができます。

はん濫流



はん濫した洪水の流速が早く、木造家屋が倒壊するおそれのある区域

河岸侵食



洪水の際に河岸が削られて、家屋が倒壊するおそれのある区域

家屋倒壊等はん濫想定区域は(はん濫流)と(河岸侵食)があります

長野県(河川の浸水想定区域図について)

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kasen/infra/kasen/bosai/shinsui/>

QRコードからサイトにアクセス

